



YOMOGIDA  
MUNEHIRO

『献上桃の郷』の名に恥じぬよう、自分でもにやけてしまうようなおいしい桃を作りたい』と目を輝かせていました

# こおり暮らし おいしさの秘訣は、家族の絆 親子で二人三脚の桃づくり

蓬田 宗弘さん（伊達崎）

親子二世代で、桃農家を営む蓬田宗弘さん。大叔父から借用した土地を含む3畝もの広大な桃畑で、主力品種「あかつき」を筆頭に、14種類の桃を丹精込めて育てています。

「手伝いがてらやってみないか」21歳の時、父利昭さんの言葉が宗弘さんの背中を押しました。「父は農業の苦労を知っているから『継いでほしい』とは言えなかったんだと思う。たとえ大変でも、小さいころから両親の働く姿を一番近くで見ている、『いつかはやろう』と自分の中で決めていた」と、22歳で家業を継ぐことを決意しました。

親子で農地を分担する人が多い中、蓬田さんは親子共同で作業しています。「周りの人に『仲が良いね』とよく言われる」と照れ笑い。「みんな黙々と作業して、休憩時にすぐ情報共有し合えるのが良いところ。天候の変化や細菌病の流行など毎年状況が変化する中、長年経験を培ってきた親のアドバイスは為になる。まだまだ教わることはたくさん。これからも側で背中を追わせてほしい」と顔をほころばせました。

【今月の表紙】

相馬福島道路を歩く現場見学会では、本当にたくさんの方の「来てよかった」というお声と、嬉しそうなお顔に出会いました。1日限りのウォーキングと室屋さんの豪華エアフライト。この感動的なひと時を、みんな顔合わせて、側で分かち合えることがどんなに尊いことか、コロナ禍にある今、一層嬉しく感じました。新たな町のシンボルとして、見学会の思い出話とともに、多くの人に親しまれる道となりますように（愛莉）

◆人口（前月比）7月1日付

人口	計	11,650人	(-10)
※住民基本台帳 外国人含む	男	5,586人	(-5)
	女	6,064人	(-5)
	世帯数	4,609世帯	(-1)
転入など	36人	出生	5人
転出	30人	死亡	16人

◆今月の納税

- ・町県民税（普通徴収2期）
- ・国民健康保険税（普通徴収2期）
- ・介護保険料（普通徴収2期）
- ・後期高齢者医療保険料（普通徴収1期）

期限 **8月31日** 〇

◆住民票 / 戸籍 / 印鑑・税証明 / マイナンバー受け取り窓口延長  
(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日午後5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。